

3 産業別生産額

県内生産額の産業別の構成比をみると、製造業が 38.0%を占め、全国の製造業の構成比 27.2%に比べ 10.8 ポイント上回っている。

令和 2 年の県内生産額の産業別構成を 13 部門分類で見ると、製造業が 38.0% (3,403,144 百万円) と最も高く、次いでサービス 21.0% (1,876,347 百万円)、不動産 7.8% (694,020 百万円) などとなった。

本県における製造業の構成比 (38.0%) は、全国の製造業の構成比 (27.2%) と比べると 10.8 ポイント上回っており、引き続き、製造業が県内産業の主力となっている。

また、第 1 次、第 2 次、第 3 次産業別の構成比をみると、第 1 次産業は 1.0%、第 2 次産業は 45.0%、第 3 次産業は 54.0%となっている。

産 業

産業関連表でいう産業は、財・サービスの個々の生産活動を意味しており、同一事業所で 2 つ以上の品目を生産している場合、それぞれ区分して該当する産業部門に分類する。したがって、企業あるいは事業所をベースとして分類されている通常の産業とはその概念を異にする。

表1 生産額の産業別の構成と伸び

	富山県					全国			
	県内生産額(百万円)		構成比(%)		伸び率(%)	国内生産額(10億円)		構成比(%)	
	平成27年	令和2年	27年	2年	27~2	平成27年	令和2年	27年	2年
01 農林漁業	93,002	86,964	1.0	1.0	-6.5	12,888	12,366	1.3	1.2
02 鉱業	11,422	3,713	0.1	0.0	-67.5	848	507	0.1	0.0
03 製造業	3,715,969	3,403,144	40.1	38.0	-8.4	302,809	279,111	29.8	27.2
04 建設	590,304	617,624	6.4	6.9	4.6	60,837	68,886	6.0	6.7
05 電気・ガス・水道	464,722	409,483	5.0	4.6	-11.9	29,179	27,783	2.9	2.7
06 商業	719,723	589,347	7.8	6.6	-18.1	95,479	92,718	9.4	9.0
07 金融・保険	277,988	276,500	3.0	3.1	-0.5	35,448	36,334	3.5	3.5
08 不動産	588,309	694,020	6.3	7.8	18.0	80,719	90,549	7.9	8.8
09 運輸・郵便	364,559	349,285	3.9	3.9	-4.2	55,009	49,807	5.4	4.9
10 情報通信	283,280	314,878	3.1	3.5	11.2	49,975	64,976	4.9	6.3
11 公務	288,791	281,940	3.1	3.2	-2.4	39,739	42,627	3.9	4.2
12 サービス	1,824,636	1,876,347	19.7	21.0	2.8	250,196	252,755	24.6	24.6
13 分類不明	44,446	42,360	0.5	0.5	-4.7	4,693	7,735	0.5	0.8
産業計	9,267,151	8,945,605	100.0	100.0	-3.5	1,017,818	1,026,154	100.0	100.0
(再掲) 第1次産業	93,002	86,964	1.0	1.0	-6.5	12,888	12,366	1.3	1.2
第2次産業	4,317,695	4,024,481	46.6	45.0	-6.8	364,494	348,504	35.8	34.0
第3次産業	4,856,454	4,834,160	52.4	54.0	-0.5	640,437	665,284	62.9	64.8

13部門表の区分

第1次産業：01

第2次産業：02~04

第3次産業：05~13

図1 生産額の産業別構成比

